

コメントテンプレート

日付:	規格番号: C61281-1	プロジェクト:
-----	-----------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
渋谷 隆	54	3		ed	この規格は一種の用語規格ではないか。	“この規格, JIS C 61280 規格群及び JIS C 61281 規格群で用いる主な用語及び定義は, 次による”に変更する。	修正案どおりに修正いたします。
渋谷 隆	170 215 221 227 258 360 376 395	3.26 3.35 3.36 3.37 3.44 3.67 3.71 3.74		te	この規格では表 12 に半導体光増幅器の特性を規定している。	光ファイバ増幅器だけに適用する用語、例えば入力漏れ励起光など以外は、半導体光増幅器にも適応できるため、OFA を OA に変更する。	基本的には修正案に合意し、修正いたします。 “光ファイバ増幅器(OFA)” ↓ “光増幅器(OA)” 尚、172 行目の「定義上～置き換えた。」は削除。 269 行目の「”OA”を～置き換えた。」は削除。 379 行目の「”OA”を～置き換えた。」は削除。
渋谷 隆	301 757 758	3.51 5.4.4		ed	JIS C 5962 では“光ファイバアダプタ”の用語を規定している。	“アダプタ”を“光ファイバアダプタ”に変更する。	修正案に合意し、修正いたします。
渋谷 隆	576	3.111		ed	JIS C 5925-1 は、引用規格又は参考文献に引用されていない。	引用規格に追加する。	参考文献に追加いたします。
渋谷 隆	691 711 724 741 751	5.2.2 5.2.5 5.3.2 5.3.5 5.4.2	表 1 表 4 表 5 表 8 表 9	ed	略語では MTBF は平均故障間隔とあるが、信頼性の記号としては適切ではない。	特性のセルを“信頼性”から“平均故障間隔”に変更する。又は“信頼性（平均故障間隔）”に変更する。	“信頼性（平均故障間隔）”に変更します。

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレート

日付:	規格番号: C61281-1	プロジェクト:
-----	-----------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
渋谷隆	761	5.4.5		ed	一部の光能動部品、光受動部品の性能は、JIS で規定されている。JIS があるものは IEC よりも JIS を用いる。	JIS で規定する性能標準及び個別規格の番号を記載する。	IEC62149 は、JIS C 5953-1, -3, -4, -5, -6 を併記します。以下も同様。 IEC61753 は、JIS C 5910-3, 5914-3, 5916-3, 5920-3, 5920-4, 5925-3, 5925-4, 5925-5, 5932-3 を併記 IEC61291 は、JIS C 6121、JIS C 6123 規格群を併記 IEC62343-1, IEC62343-3 は、JIS が無いのでそのまま
渋谷隆	766	5.4.6		te	箇条名が光ファイバ増幅器の特性であるが、表 11 に半導体光増幅器の特性が規定されている。半導体光増幅器は光ファイバ増幅器ではない。	5.4.6 の箇条名を光増幅器の特性に変更する。	修正案に合意し、修正いたします。
渋谷隆	767 768	5.4.6		ed	JIS C 6123-2 及び JIS C 6123-4 では、“単一チャンネル用光増幅器” 及び “マルチチャンネル用光増幅器” としている。	単一チャンネル用光増幅器及びマルチチャンネル用光増幅器に変更する。	JIS C 6123-2 とあるが、JIS C 6123-1 の事でしょうか？ その場合、修正案に合意し、修正いたします。
渋谷隆	771	5.4.6		ed	“関連する IEC の刊行物を引用することによって”。JIS がある場合は、JIS に従う。	JIS がある場合は JIS を引用する。を追記する。	修正案に合意し、修正いたします。
渋谷隆	778	5.4.6	表 12	te	JIS C 6123-2 には利得リップルが規定されている。	利得リップルを追加する。	JIS C 6123-2 とあるが、JIS C 6123-1 の事でしょうか？ その場合、本規格表 12 は「半導体光増幅器の特性」であり、JIS C6123-1 の表 1,3,5 に相当する。利得リップルが登場するのは JIS C 6123-1 の表 2,4,6 のみなので追加不要です。

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレート

日付:	規格番号: C61281-1	プロジェクト:
-----	-----------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
渋谷 隆	947	参考文献		ed	文献が JIS 番号順、IEC 番号順、ISO 番号順となっていない。	番号順とする。	番号順にすると、体系が分かり辛くなり混乱を招くおそれがあることから、記載順序は対応国際規格に合わせております（JIS 原案作成のための手引き第 19 版の 8.7 例 3 参照）。

※ 以下の行を 968 と 969 行目の間に挿入する。

JIS C 5925-1 WDM デバイス通則

注記 対応国際規格では、IEC 62074-1:2009, Fibre optic interconnecting devices and passive components–Fibre optic WDM devices –Part 1: Generic specification を記載している。

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。